

“ 龍の眼 ” ： 資料と通信 比較民俗研究会の記録（2010年 第101回 ～ 107回）

雑誌名	比較民俗研究 : for Asian folklore studies
号	25
ページ	208
発行年	2011-03-31
その他のタイトル	<The Eye of the Dragon : Resources and Memoranda> Records of The Comparative Folklore Association (2010.1 - 2010.12)
URL	http://hdl.handle.net/2241/115367

■ 比較民俗研究会の記録

・第101回 (2010年1月12日)

高城玲 (神奈川大学経営学部教授)

「タイにおける相互行為と社会秩序—人類学研究的視点から」

・第105回 (2010年9月14日)

坂本要 (筑波学院大学教授)

「仏教民俗学原論」

※発表内容は本号以下に掲載

・第102回 (2010年3月1日)

前田憲二 (映画監督)

「月下の侵略者—文禄・慶長の役と“耳塚”」

上映および日・韓民俗比較に関する監督との座談会

・第106回 (2010年11月22日)

阮 雲星 (浙江大学副教授・国立民族学博物館外国人研究員)

「当代中国における文化遺産の生態保護について—貴州「生態博物館」を手掛かりとして—」

・第103回 (2010年6月12日)

竹田旦 (民俗学者)

特別企画 竹田旦先生を囲んで

「日韓国共同民俗調査・研究のあゆみ」

・第107回 (2010年12月13日)

徐 芸乙 (中国・南京大学教授)

「中国物質文化研究の現状と課題」

・第104回 (2010年7月27日)

施 愛東 (中国社会科学院文学研究所

副研究員・中国民俗学会副秘書長)

「ポスト鍾敬文時代の中国民俗学」

※比較民俗研究会は月一度の開催を原則としています。

発表希望者は、遅くとも一ヶ月前までに、氏名、題名、所属、連絡先とともに、発表要旨(200字程度)を研究会担当までにお知らせ下さい。